

令和6年度

4月

食育だより

宇都宮市立宮の原中学校



量がちがう
なあ・・・

味もちがう
なあ・・・



新年度がスタートしました。1年生のみなさんの中には「量が多い」「味がちがう」と感じる人がいるかもしれません。しかし、給食は成長期の皆さんが元気に毎日過ごすために必要な量や味を考えて作られています。できるかぎり、残さずに食べるようにしましょう。2・3年生の皆さんもしっかり食べて健康作りに頑張りましょう。

学校での食育



学校給食は学校における教育活動の一つに位置付けられています。また、日本の学校教育の指針である「学習指導要領」では食育についてご家庭や地域社会と連携を図りながら学校全体で取り組んでいくことが示されています。学校で行う食育は以下の6つの観点から進めています。

食の重要性

食べることの喜び、楽しさ、そして重要性を知る。



心身の健康

成長や健康に望ましい食べ方を知り、実践できる。



食品を選択する能力

正しい知識や情報に基づき、品質や安全性を自分で判断できる。



感謝の心

食べ物を大事にし、食事に関わる人々に感謝する。



社会性

食事のマナーを守り、食事を通して豊かな人間関係を築く。



食文化

各地域の産物や食文化、その歴史などを知り、尊重できる。

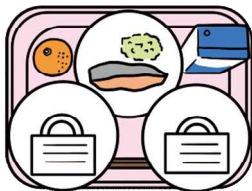


食物アレルギーについて知ってほしいこと

みんながアレルギーについて正しく知ること、アレルギーの誤食などの事故を防ぎ、アレルギーを持っている人も安全に楽しく食べられます。学校給食では文部科学省「学校給食における食物アレルギー対応指針」に基づき、安全を最優先にしています。ご理解とご協力をお願いいたします。

食物アレルギー対応食が できる日があります。

対応食は家の人と学校が相談して決めています。配膳の時にはきちんと本人に届くよう、みんなで気を付けましょう。



食物アレルギーは 好きと嫌いとは違います。

好き嫌いやわがままとは違います。食物アレルギーのある人の気持ちになって考えてみましょう。



食物アレルギーのある人には できないことがあります。

触れたりするだけで症状がでてしまう人もいます。配膳台の掃除や牛乳パックの処理などできないことがあります。



さまざまな症状があります。

アレルギーの症状は様々です。アレルギーを持っている人がつらそうにしていたり、いつもと様子が違うたりする場合は、すぐに先生に知らせましょう。



給食のお知らせとお願いについて

長期欠席の場合、給食が停止できます。

給食を停止できる対象は、休業日を除いて連続で7日間以上欠席になる場合です。保護者から担任へお申し出いただき、学校で受理した日の3日後から給食を停止し、停止した分の給食費を返金します。入院などで7日以上欠席になることがわかりましたら、早めに担任の方に連絡をお願いします。

白衣等使用後は洗濯を、持参する場合は、
週初めに忘れずにお願いします。

給食当番の週末には白衣等を持ち帰りますので、洗濯をして、次の週には忘れずに学校に持ってきてください。

胸当てのあるエプロンや割烹着と三角巾を持参し、身に着けて当番をしてもいいことになりました。（腰から下しかないエプロンは不可）

今年度もお弁当の日を実施します。

宇都宮市の小中学校は、年度内に2回以上お弁当の日を実施しています。今年度は例年同様、中学校で設定した日と地域学校園で設定した合同開催の2回の実施を予定しています。詳細は後日連絡しますので、ご協力をお願いします。

